

あたらしい本のしょうかい

小学生
向け

斜里町立図書館 (しゃりちょうりつとしょかん) NO. 224 2023. 12

1・2年生
向け

『なんとニャンコうんこ4こ!』

おおたに けんた さく

「かあさんカサカサさま!」「ほめられポメラニアン」など、3かいつづけておおきなこえで、いきにいってみよう。スラスラいえたきみは、はやくちことばマスターだ! かぞくみんなでたのしめるはやくちことばえほん。

『おばけのアッチ』

ドラキュラのママのあじ

かどの えいこ
角野 栄子 さく

「ママリーガ」ってしてる? おねつがでて、ふらふらなドラキュラおじいちゃんがたべたがっているんだけど、どんなりょうりなんだろう。アッチとドララちゃん、つくることができるでしょうか。

『ぬまの100かいだえのいえ』

いわい としお さく

やさしくて、ゆうきがあるオタマジャクシのウズがくらすぬまが、おちてきたおおきないわのせいでふさがっちゃった! こわがるなかまのために、ウズはたすけをもとめて、ぬまのそこへとむかうと、そこにはふしぎないえがあつて…。

3・4年生
向け

『超絶リアル!! タイムトラベル歴史大図鑑』

DK社 編

リアルな再現CG画像で歴史上のできごとがよみがえる。マンモスはどのくらい大きかったの? ピラミッドの建設現場にも潜入? 現在の様子と比べながら学べます。さあ、時代も国も超え旅立とう!

『謎解きホームルーム [1]』

日本児童文芸家協会 編

新しくやってきたちょっと変わった名前の先生が毎週金曜日の帰りに配るのは、生徒が体験したり、考えたミステリーが書かれたプリント。週末は名探偵となって、その謎を解こう! 1話ごとに作者が違う10分で読めるミステリーが9話。

『PIHOTEK 北極を風と歩く』

荻田 泰永 文

「ピヒュッティ」とは、スノーウォーカー・雪の中を歩く男という意味。ほおをたく厳しい風、身を寄せ合い春を待つ動物たちや、紫色に一瞬染まる夜明け前の空。たった一人で歩く、ピヒュッティという名を与えられた北極冒険家のお話。

5・6年生
向け

『カタリン・カリコ』

増田 ユリヤ 著

全世界を襲った新型コロナ。そのワクチンを開発し、多くの人々を救ったのは、一人の女性研究者だった。2023年ノーベル生理学・医学賞を受賞した、どんな状況でも信念を持ってあきらめないカリコ先生の生き方とは。

『なんとかなる本』

樹本図書館のコトバ使い①

令文 ヒロ子 著

その本に「なんとかして!」とさげんたら、一級コトバ使いだという女の子があらわれて――。自分の言動で大ピンチになってしまった5人の物語。あなたは今、なんとかしたいことがありますか?

『フォグ』

マルタ・パラッツェージ 作

仕事や家、家族をも失う過酷な環境の人々が多くいた19世紀のロンドンで、ストリートチルドレンのクレイは自分の力で必死に生きていた。ある日、街にきたサーカスにオオカミが出演すると知り、楽しみにしていたが、オオカミへのひどい扱いに怒りを覚え……。